

## 特別会計

### 1 国民健康保険事業会計

当年度は、歳入決算額15,548,722千円に対し、歳出決算額15,220,996千円で、歳入歳出差引額は、327,726千円の黒字であり、全額翌年度へ繰り越されている。

前年度に比べ歳入で396,747千円(2.6%)、歳出で375,680千円(2.5%)それぞれ増加している。これは主に、歳入では、県支出金で286,363千円(2.6%)、繰越金で231,214千円(306.5%)それぞれ増加したことによるものである。歳出では、保険給付費で339,832千円(3.2%)、基金積立金で194,515千円(697.8%)それぞれ増加したことによるものである。

国民健康保険税の収納状況は、前年度に比べ収入済額で82,357千円(△2.7%)、収入未済額で67,090千円(△7.8%)それぞれ減少している。また、収納率は77.7%で、前年度に比べ0.6ポイント上昇している。不納欠損額は50,212千円で、前年度に比べ13,239千円(35.8%)増加している。

なお、予算に定められた一時借入金の借入れの最高額は1,500,000千円であるが、借入れはなかった。

歳出予算の流用は、予算の定めに従って適正に処理されていた。

歳入決算状況

(単位：千円・%)

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不 納 欠損額	収 入 未済額	対予算 収入率 C/A	対調定 収納率 C/B	前年度 決算額 D	前年度との比較	
									増減 E(C-D)	率 E/D
1 国民健康保険税	2,753,720	3,801,582	(705) 2,953,725	50,212	798,350	107.3	77.7	(875) 3,036,082	(△ 170) △ 82,357	△ 2.7
2 分担金及び負担金	177	176	176	0	0	99.4	100.0	195	△ 19	△ 9.7
3 使用料及び手数料	1,184	592	592	0	0	50.0	100.0	—	592	皆増
4 県支出金	11,668,093	11,140,795	11,140,795	0	0	95.5	100.0	10,854,432	286,363	2.6
5 財産収入	219	221	221	0	0	100.9	100.0	149	72	48.3
6 繰入金	1,151,578	1,102,785	1,102,785	0	0	95.8	100.0	1,124,280	△ 21,495	△ 1.9
7 繰越金	306,659	306,659	306,659	0	0	100.0	100.0	75,445	231,214	306.5
8 諸収入	16,355	39,785	38,262	0	1,523	233.9	96.2	37,804	458	1.2
9 国庫支出金	5,507	5,507	5,507	0	0	100.0	100.0	23,588	△ 18,081	△ 76.7
合 計	15,903,492	16,398,102	(705) 15,548,722	50,212	799,873	97.8	94.8	(875) 15,151,975	(△ 170) 396,747	2.6

(注) 「収入済額」欄中の( )内は、「収入済額」に含まれる還付未了額である。

歳出決算状況

(単位：千円・%)

区 分	予算現額 A	支出済額 B	翌年度 繰越額	不用額	執行率 B/A	前年度決算額 C	前年度との比較	
							増減 D(B-C)	率 D/C
1 総務費	234,247	212,412	0	21,835	90.7	248,225	△ 35,813	△ 14.4
2 保険給付費	11,466,518	10,870,937	0	595,581	94.8	10,531,105	339,832	3.2
3 国民健康保険事業費納付金	3,651,113	3,651,110	0	3	100.0	3,807,774	△ 156,664	△ 4.1
4 保健事業費	172,439	163,494	0	8,945	94.8	165,865	△ 2,371	△ 1.4
5 基金積立金	222,390	222,390	0	0	100.0	27,875	194,515	697.8
6 公債費	500	18	0	482	3.6	25	△ 7	△ 28.0
7 諸支出金	106,285	100,635	0	5,650	94.7	64,447	36,188	56.2
8 予備費	50,000	0	0	50,000	—	0	0	—
合 計	15,903,492	15,220,996	0	682,496	95.7	14,845,316	375,680	2.5

歳入歳出差引額

(単位：千円・%)

区 分	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出差引額 A-B
令和3年度	15,548,722	15,220,996	327,726
令和2年度	15,151,975	14,845,316	306,659
増 減	396,747	375,680	21,067
増 減 率	2.6	2.5	

## 国民健康保険税収納状況

(単位：千円・%)

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	対予算 収入率 C/A	対調定 収納率 C/B
現 年 課 税 分	令和3年度	2,607,739	(686) 2,789,427	0	159,973	107.0	94.6
	令和2年度	2,678,423	(712) 2,848,761	0	182,025	106.4	94.0
	増 減	△ 70,684	(△ 26) △ 81,360	0	△ 22,052	0.6	0.6
	増減率	△ 2.6	△ 2.7	△ 2.1	—	△ 12.1	
滞 納 繰 越 分	令和3年度	145,981	(19) 164,298	50,212	638,377	112.5	19.3
	令和2年度	147,003	(163) 187,321	36,973	683,415	127.4	20.6
	増 減	△ 1,022	(△ 144) △ 54,678	13,239	△ 45,038	△ 14.9	△ 1.3
	増減率	△ 0.7	△ 6.0	△ 12.3	35.8	△ 6.6	
合 計	令和3年度	2,753,720	(705) 2,953,725	50,212	798,350	107.3	77.7
	令和2年度	2,825,426	(875) 3,036,082	36,973	865,440	107.5	77.1
	増 減	△ 71,706	(△ 170) △ 136,038	13,239	△ 67,090	△ 0.2	0.6
	増減率	△ 2.5	△ 3.5	△ 2.7	35.8	△ 7.8	

(注)「収入済額」欄中の( )内は、「収入済額」に含まれる還付未了額である。

## 国民健康保険税と保険給付費等の比較

区 分		令和3年度	令和2年度	前年度との比較		
		A	B	増減C(A-B)	率C/B(%)	
国民健康保険税	(千円)	2,953,725	3,036,082	△ 82,357	△ 2.7	
うち医療給付費分	(千円)	1,965,088	2,004,876	△ 39,788	△ 2.0	
保険給付費	(千円)	10,870,937	10,531,105	339,832	3.2	
保険税対給付費等割合	(%)	18.1	19.0	△ 0.9		
1世帯当たり	税 額	(円)	100,500	102,225	△ 1,725	△ 1.7
	給 付 費	(円)	527,741	506,717	21,024	4.1
1人当たり	税 額	(円)	67,018	67,491	△ 473	△ 0.7
	給 付 費	(円)	351,924	334,544	17,380	5.2
世 帯 数	(世帯)	20,599	20,783	△ 184	△ 0.9	
被 保 険 者 数	(人)	30,890	31,479	△ 589	△ 1.9	

$$\text{保険税対給付費等割合} = \frac{\text{国民健康保険税(医療給付費分)}}{\text{保険給付費}} \times 100$$

(注) 1 1世帯当たり及び1人当たり税額は、医療給付費分(現年課税分)の調定額 2,070,198千円で算出した。

2 1世帯当たり及び1人当たり給付費は、保険給付費 10,870,937千円で算出した。

保険給付費の状況

(単位：千円・件)

区 分	金 額		件 数	
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
療養給付費	9,290,060	8,988,030	485,312	467,229
療養費	126,710	131,439	16,012	16,060
高額療養費	1,394,706	1,357,459	21,692	20,836
高額介護合算療養費	711	924	37	50
移送費	0	0	0	0
出産育児諸費	24,548	21,306	59	51
葬祭諸費	7,170	5,840	239	195
傷病手当金	79	0	3	0
審査支払手数料	26,953	26,107	502,308	486,536
合 計	10,870,937	10,531,105	1,025,662	990,957

## 2 荻布奨学金事業会計

当年度は、歳入歳出決算額とも1,550千円の同額である。

歳入のうち、繰入金1,048千円は荻布奨学基金からの繰入れで、前年度に比べ271千円(△20.5%)減少している。

奨学金は、16人の高校生及び高専生に対し1,536千円支給されている。

### 歳入決算状況

(単位：千円・%)

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不 納 欠損額	収 入 未済額	対予算 収入率 C/A	対調定 収納率 C/B	前年度 決算額 D	前年度との比較	
									増減 E(C-D)	率 E/D
1 財産収入	1	2	2	0	0	200.0	100.0	8	△ 6	△ 75.0
2 繰入金	2,023	1,048	1,048	0	0	51.8	100.0	1,319	△ 271	△ 20.5
3 諸収入	500	500	500	0	0	100.0	100.0	500	0	—
合 計	2,524	1,550	1,550	0	0	61.4	100.0	1,827	△ 277	△ 15.2

### 歳出決算状況

(単位：千円・%)

区 分	予算現額 A	支出済額 B	翌年度 繰越額	不用額	執行率 B/A	前年度 決算額 C	前年度との比較	
							増減 D(B-C)	率 D/C
1 教育費	2,524	1,550	0	974	61.4	1,827	△ 277	△ 15.2
合 計	2,524	1,550	0	974	61.4	1,827	△ 277	△ 15.2

### 歳入歳出差引額

(単位：千円・%)

区 分	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出差引額 A-B
令和3年度	1,550	1,550	0
令和2年度	1,827	1,827	0
増 減	△ 277	△ 277	0
増 減 率	△ 15.2	△ 15.2	

### 奨学金支給状況

(単位：千円・人)

区 分	令和3年度			令和2年度		
	支給額 (1か月当たり)	人数	年間支給額	支給額 (1か月当たり)	人数	年間支給額
高等学校	8	14	1,344	8	15	1,440
高等専門学校	8	2	192	8	2	192
合 計		16	1,536		17	1,632

### 3 駐車場事業会計

当年度は、歳入歳出決算額とも219,883千円の同額である。

歳入のうち、事業収入は149,685千円で、前年度に比べ425千円(△0.3%)減少している。これは、御旅屋駐車場で5,416千円増加したものの、高岡中央駐車場で5,841千円減少したことによるものである。

地方債は、起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法について、予算の定めに従って行われていた。

#### 歳入決算状況

(単位：千円・%)

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収 入 未済額	対予算 収入率 C/A	対調定 収納率 C/B	前年度 決算額 D	前年度との比較	
									増減 E(C-D)	率 E/D
1 事業収入	139,838	149,685	149,685	0	0	107.0	100.0	150,110	△ 425	△ 0.3
2 繰入金	56,801	41,051	41,051	0	0	72.3	100.0	137,592	△ 96,541	△ 70.2
3 諸収入	1,677	1,604	1,604	0	0	95.6	100.0	1,466	138	9.4
4 市債	11,200	10,100	10,100	0	0	90.2	100.0	—	10,100	皆増
5 国庫支出金	17,444	17,443	17,443	0	0	100.0	100.0	0	17,443	皆増
合 計	226,960	219,883	219,883	0	0	96.9	100.0	289,168	△ 69,285	△ 24.0

#### 歳出決算状況

(単位：千円・%)

区 分	予算現額 A	支出済額 B	翌年度 繰越額	不用額	執行率 B/A	前年度 決算額 C	前年度との比較	
							増減 D(B-C)	率 D/C
1 駐車場事業費	143,789	137,733	0	6,056	95.8	114,136	23,597	20.7
2 公債費	82,171	82,150	0	21	100.0	175,032	△ 92,882	△ 53.1
3 予備費	1,000	0	0	1,000	—	0	0	—
合 計	226,960	219,883	0	7,077	96.9	289,168	△ 69,285	△ 24.0

#### 歳入歳出差引額

(単位：千円・%)

区 分	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出差引額 A-B
令和3年度	219,883	219,883	0
令和2年度	289,168	289,168	0
増 減	△ 69,285	△ 69,285	0
増 減 率	△ 24.0	△ 24.0	

#### 市債現在高の状況

(単位：千円・%)

区 分	令和3年度 A	令和2年度 B	前年度との比較	
			増減C(A-B)	率C/B
年度当初現在高	186,281	358,617	△ 172,336	△ 48.1
当年度発行額	10,100	0	10,100	皆増
当年度償還額	80,823	172,336	△ 91,513	△ 53.1
年度末現在高	115,558	186,281	△ 70,723	△ 38.0

### 御旅屋駐車場利用状況

区 分	普通駐車	業務用 駐 車	定期券駐車	回数券駐車	パーキング カード駐車	トラック・ バス駐車	自 動 二輪車	合 計
令和3 年度	駐車台数 (台)	98,795	866	41,161	(30,761)	(1,577)	15	140,837
	駐車料金 (円)	9,021,170	0	19,765,900	5,591,400	880,000	34,100	35,292,570
令和2 年度	駐車台数 (台)	72,247	817	33,202	(23,108)	(1,005)	6	106,272
	駐車料金 (円)	8,006,410	0	16,832,200	4,692,600	338,000	7,700	29,876,910

(注) ( ) 内数字は、合計台数の内数。

### 高岡中央駐車場利用状況

区 分	普通駐車	業務用 駐 車	定期券駐車	回数券駐車	パーキング カード駐車	トラック・ バス駐車	自 動 二輪車	合 計
令和3 年度	駐車台数 (台)	180,912	637	80,036	(49,260)	(2,438)	497	262,270
	駐車料金 (円)	23,727,120	0	48,249,300	40,210,940	1,156,000	1,016,400	32,330
令和2 年度	駐車台数 (台)	157,366	2,571	87,101	(36,610)	(1,736)	221	247,422
	駐車料金 (円)	22,176,510	0	56,761,700	39,798,120	989,000	481,800	26,460

(注) ( ) 内数字は、合計台数の内数。

#### 4 工業団地造成事業会計

当年度は、歳入歳出決算額とも18,862千円の同額である。

前年度に比べ歳入で638,867千円(△97.1%)、歳出で633,931千円(△97.1%)それぞれ減少している。これは主に、歳入では、工業団地の分譲に伴う財産収入で648,201千円(△99.4%)減少したことによるものである。歳出では、工業団地造成事業費で398,572千円(△95.5%)、公債費で235,359千円(△100.0%)それぞれ減少したことによるものである。

なお、工業団地の分譲及びI Cパーク高岡の分譲関連工事が終了したことに伴い、当年度末をもって当事業会計は廃止となっている。

#### 歳入決算状況

(単位：千円・%)

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	対予算 収入率 C/A	対調定 収納率 C/B	前年度 決算額 D	前年度との比較	
									増減 E(C-D)	率 E/D
1 財産収入	8,741	3,804	3,804	0	0	43.5	100.0	652,005	△ 648,201	△ 99.4
2 繰入金	10,203	10,120	10,120	0	0	99.2	100.0	5,722	4,398	76.9
3 繰越金	0	4,936	4,936	0	0	—	100.0	—	4,936	皆増
4 諸収入	0	2	2	0	0	—	100.0	2	0	—
合 計	18,944	18,862	18,862	0	0	99.6	100.0	657,729	△ 638,867	△ 97.1

#### 歳出決算状況

(単位：千円・%)

区 分	予算現額 A	支出済額 B	翌年度 繰越額	不用額	執行率 B/A	前年度 決算額 C	前年度との比較	
							増減 D(B-C)	率 D/C
1 工業団地 造成事業費	18,894	18,861	0	33	99.8	417,433	△ 398,572	△ 95.5
2 公債費	50	1	0	49	2.0	235,360	△ 235,359	△ 100.0
3 予備費	—	—	—	—	—	0	0	—
合 計	18,944	18,862	0	82	99.6	652,793	△ 633,931	△ 97.1

#### 歳入歳出差引額

(単位：千円・%)

区 分	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出差引額 A-B
令和3年度	18,862	18,862	0
令和2年度	657,729	652,793	4,936
増 減	△ 638,867	△ 633,931	△ 4,936
増 減 率	△ 97.1	△ 97.1	

## 5 介護保険事業会計

当年度は、歳入決算額19,278,193千円に対し、歳出決算額18,880,023千円で、歳入歳出差引額は、398,170千円の黒字であり、全額翌年度へ繰り越されている。

前年度に比べ歳入で691,518千円(3.7%)、歳出で375,518千円(2.0%)それぞれ増加している。これは主に、歳入では、保険料で498,260千円(13.2%)、国庫支出金で216,266千円(5.0%)それぞれ増加したことによるものである。歳出では、介護サービスを利用した際に支払われる保険給付費で301,580千円(1.7%)増加したことによるものである。

なお、予算に定められた一時借入金の借入れの最高額は300,000千円であるが、借入れはなかった。

歳出予算の流用は、予算の定めに従って適正に処理されていた。

### 歳入決算状況

(単位：千円・%)

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	対予算 収入率 C/A	対調定 収納率 C/B	前年度 決算額 D	前年度との比較	
									増減 E(C-D)	率 E/D
1 保険料	4,153,001	4,339,837	(159) 4,271,704	23,032	45,260	102.9	98.4	(286) 3,773,444	(△127) 498,260	13.2
2 国庫支出金	4,492,978	4,563,435	4,563,435	0	0	101.6	100.0	4,347,169	216,266	5.0
3 支払基金 交付金	4,989,736	4,907,270	4,907,270	0	0	98.3	100.0	4,848,175	59,095	1.2
4 県支出金	2,720,285	2,690,266	2,690,266	0	0	98.9	100.0	2,646,168	44,098	1.7
5 繰入金	2,850,295	2,763,011	2,763,011	0	0	96.9	100.0	2,924,137	△ 161,126	△ 5.5
6 繰越金	82,170	82,170	82,170	0	0	100.0	100.0	45,450	36,720	80.8
7 諸収入	1,304	256	256	0	0	19.6	100.0	1,990	△ 1,734	△ 87.1
8 財産収入	82	81	81	0	0	98.8	100.0	142	△ 61	△ 43.0
合 計	19,289,851	19,346,326	(159) 19,278,193	23,032	45,260	99.9	99.6	(286) 18,586,675	(△127) 691,518	3.7

(注)「収入済額」欄中の( )内は、「収入済額」に含まれる還付未了額である。

### 歳出決算状況

(単位：千円・%)

区 分	予算現額 A	支出済額 B	翌年度 繰越額	不用額	執行率 B/A	前年度 決算額 C	前年度との比較	
							増減 D(B-C)	率 D/C
1 総務費	329,343	289,252	0	40,091	87.8	297,384	△ 8,132	△ 2.7
2 保険給付費	18,123,240	17,792,218	0	331,022	98.2	17,490,638	301,580	1.7
3 地域支援事業費	701,284	678,855	0	22,429	96.8	653,063	25,792	3.9
4 保健福祉事業費	40,729	35,159	0	5,570	86.3	33,613	1,546	4.6
5 公債費	1	1	0	0	100.0	1	0	—
6 諸支出金	54,173	53,457	0	716	98.7	29,664	23,793	80.2
7 予備費	10,000	0	0	10,000	—	0	0	—
8 基金積立金	31,081	31,081	0	0	100.0	142	30,939	21,788.0
合 計	19,289,851	18,880,023	0	409,828	97.9	18,504,505	375,518	2.0

### 歳入歳出差引額

(単位：千円・%)

区 分	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出差引額 A-B
令和3年度	19,278,193	18,880,023	398,170
令和2年度	18,586,675	18,504,505	82,170
増 減	691,518	375,518	316,000
増 減 率	3.7	2.0	

### 第1号被保険者の介護保険料収納状況

(単位：千円・%)

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	対予算 収入率 C/A	対調定 収納率 C/B
特別徴収	3,837,747	3,997,429	3,997,429	0	0	104.2	100.0
普通徴収	315,254	342,408	(159) 274,275	23,032	45,260	87.0	80.1
合 計	4,153,001	4,339,837	(159) 4,271,704	23,032	45,260	102.9	98.4

(注)「収入済額」欄中の( )内は、「収入済額」に含まれる還付未了額である。

### 保険給付費の状況

(単位：千円・件)

区 分	金 額		件 数	
	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度
介護給付費・予防給付費	16,992,261	16,596,657	266,182	257,485
高額介護サービス費	358,722	362,642	29,310	28,762
特定入所者介護サービス費	387,414	470,618	14,210	15,330
高額医療合算介護サービス費	35,346	42,846	1,411	1,638
審査支払手数料	18,475	17,875	263,936	255,352
合 計	17,792,218	17,490,638	575,049	558,567

## 6 後期高齢者医療事業会計

当年度は、歳入決算額2,689,722千円に対し、歳出決算額2,658,277千円で、歳入歳出差引額は、31,445千円の黒字であり、全額翌年度へ繰り越されている。

前年度に比べ歳入で82,916千円（3.2%）、歳出で63,076千円（2.4%）それぞれ増加している。これは主に、歳入では、繰入金で76,449千円（15.0%）、歳出では、後期高齢者医療広域連合納付金で85,290千円（3.4%）それぞれ増加したことによるものである。

### 歳入決算状況

（単位：千円・%）

区 分	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納 欠損額	収入 未済額	対予算 収入率 C/A	対調定 収納率 C/B	前年度 決算額 D	前年度との比較	
									増減 E(C-D)	率 E/D
1 後期高齢者 医療保険料	2,058,187	2,118,801	(1,211) 2,089,372	2,558	28,082	101.5	98.6	(1,223) 2,084,869	(△12) 4,503	0.2
2 繰入金	592,040	587,253	587,253	0	0	99.2	100.0	510,804	76,449	15.0
3 繰越金	11,605	11,605	11,605	0	0	100.0	100.0	9,733	1,872	19.2
4 諸収入	3,504	1,492	1,492	0	0	42.6	100.0	1,048	444	42.4
5 国庫支出金	—	—	—	—	—	—	—	352	△352	皆減
合 計	2,665,336	2,719,151	(1,211) 2,689,722	2,558	28,082	100.9	98.9	(1,223) 2,606,806	(△12) 82,916	3.2

（注）「収入済額」欄中の（ ）内は、「収入済額」に含まれる還付未了額である。

### 歳出決算状況

（単位：千円・%）

区 分	予算現額 A	支出済額 B	翌年度 繰越額	不用額	執行率 B/A	前年度 決算額 C	前年度との比較	
							増減 D(B-C)	率 D/C
1 総務費	48,044	43,265	0	4,779	90.1	65,813	△ 22,548	△ 34.3
2 後期高齢者医療 広域連合納付金	2,613,792	2,613,791	0	1	100.0	2,528,501	85,290	3.4
3 諸支出金	3,500	1,221	0	2,279	34.9	887	334	37.7
合 計	2,665,336	2,658,277	0	7,059	99.7	2,595,201	63,076	2.4

### 歳入歳出差引額

（単位：千円・%）

区 分	歳入決算額 A	歳出決算額 B	歳入歳出差引額 A-B
令和3年度	2,689,722	2,658,277	31,445
令和2年度	2,606,806	2,595,201	11,605
増 減	82,916	63,076	19,840
増 減 率	3.2	2.4	